

# 教育厚生

平成25年度決算  
 国保会計1億8千万円の赤字



教育厚生常任委員長  
 西村 将伸

## ●平成25年度一般会計決算の認定

### ■小中学生医療費助成事業費

1564万円  
 扶助対象者は1049名  
 件数は6152件  
 平成25年度で初めて（中学卒業まで医療費の無料化）1年間が対象になりました。

### ■出生祝い金

94万円  
 平成25年度中に町内で生まれた47名それぞれ2万円を支給したものです。

過去3年間の給付人数は  
 平成23年度 54名



「お宝」のかがやく笑顔に誰もがメロメロです

平成24年度 46名  
 平成25年度 47名  
 町全体での変化はみられませんが、昨年度中に佐賀地域で生まれたのは、わずか5名で、佐賀地域の少子化が顕著となっています。

## ●平成25年度特別会計決算の認定

●平成25年度特別会計決算の認定  
 考慮して徴収対応する必要がある」との意見がありました。

### ■介護保険特別会計

普通徴収保険料の滞納額が1千万円を超えました。

内訳は現年度分が97名、滞納繰越分が90名で重複を除いた実人数は109名です。

委員から「普通徴収は年金の年額が18万円以下の住民が対象となっていることから、生活が大変苦しいことが考えられるので、生活の状況を考

え

て、

生活が大変苦しいことが考えられるので、生活の状況を考

え

て、

生活が大変苦しいことが考えられるので、生活の状況を考

え

て、

生活が大変苦しいことが考えられるので、生活の状況を考

え

て、

生活が大変苦しいことが考えられるので、生活の状況を考

え

て、

生活が大変苦しいことが考えられるので、生活の状況を考

え

て、

生活が大変苦しいことが考えられるので、生活の状況を考

え

て、

生活が大変苦しいことが考えられるので、生活の状況を考

## ●平成26年度一般会計補正

### ■高知県山の学習支援事業

40万円  
 拳ノ川小学校と三浦小学校をモデル校として、森林や植物の学習を通して、自然や環境の大切さを学ぶ新しい事業です。

### ■大方中学校整備事業

493万円  
 校門から体育館前の未舗装箇所、駐車場を含め約1500㎡の舗装とU型側溝の整備を行います。

## ●黒潮町人権尊重のまちづくり条例の制定

日本国憲法や世界人権宣言を基本理念として、黒潮町の人権を尊重したまちづくり条例を制定するものです。

委員からは条例内容に対して、「基本的人権とは、あくまでも個人の人権を尊重するものであり、その問題の解決に特定の団体と連携するものであれば、全く別の問題となり、本質点とは異なる結果を引き起こす可能性がある。」といった意見等があり、採決の結果、全会一致で否決されました。



整備後の大方中学校（10月15日）